

自治会数…26
回収数 …22

1 自治会名をお答えください。

2 コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会を設置した学校」のことで、学校と地域住民などが力を合わせ、子どもたちのよりよい環境づくりに取り組む「地域と共にある学校」をめざすための仕組みです。コミュニティ・スクールについて知っていましたか。

①知っている	②まあ知っている	③あまり知らない	④知らない
6	4	9	2

未記入1

3 学校と地域とが連携・協働することは、子どもにとって意義あることだと思いますか。

①そう思う	②まあそう思う	③あまり思わない	④思わない
14	6	1	0

未記入1

4 子どもや保護者のアンケートでは、地域の方にお願いしたい活動として、「登下校の見守り」「校外学習での見守りや手伝い」「除草等の環境整備」などが挙げられています。自治会としてこうした活動に何らかの形(周知等を含む)で関わっていただくことは可能でしょうか。

①既に関わっている	②可能である	③不可能である	その他(要相談)1
9	8	3	

未記入1

5 問4にて、「③不可能である」に○をつけた方に伺います。その理由をご記入ください。

- ・高齢化等により、自治会役員の担い手もいない状況です。
- ・高齢化
- ・高齢のため。若い人は仕事をしていて難しいと思います。
- ・相談が必要。

6 貴自治会に中学生以下の子どもはいますか。

①いない	②1~10人ぐらい	③11~20人ぐらい	④21人以上	⑤わからない
1	8	4	5	3

未記入1

＜考察＞

- コミュニティ・スクールの認知度は半分程度。⇒もっと周知を図る必要がある。
- 学校と地域とが連携・協働することは子どもにとって意義あることだと思われている。
- 学校と関わることに関して、すでに関わっていたり、関わることができると回答した自治会が8割近くある。しかしながら、自治会役員の方の高齢化などで、関わることが難しい自治会もある。
- 自治会に加入していない人もいて、子どもの人数の把握が難しいと思われる。
⇒非常時のためには、子どもの人数などを自治会が把握していると、有効に生かせると思われるが、個人情報でもあり、自治会役員が調べることは難しい。